

FIPFA Powerchair Football World Cup 2023
JPFA日本代表選手決定について(第1回日本代表合宿 招集選手名簿)
～令和4年度スポーツ振興基金助成事業～

一般社団法人 日本電動車椅子サッカー協会
会長 吉野 忠則
パワーチェアサッカー日本代表
監督 近藤 公範
(公印省略)

■日本代表選手

No.	氏名	スポーツクラス	所属PFA	所属チーム	備考
1	中山 環	想定PF1	神奈川県	Yokohama Crackers	
2	三上 勇輝	PF2	神奈川県	Yokohama Crackers	
3	池田 恵助	想定PF2	愛知県	DKFBCディスカパリー	
4	平西 一斗	想定PF2	愛知県	DKFBCディスカパリー	
5	宮川 大輝	想定PF1	大阪府	大阪ローリングタートル	
6	内海 恭平	PF2	兵庫県	Red Eagles兵庫	
7	山田 貴大	想定PF1	兵庫県	Red Eagles兵庫	
8	塩入 新也	PF1	鹿児島県	Nanchester United 鹿児島	

※スポーツクラスについては、確定・再評価に関わらず、過去に国際大会においてクラス分けテストを受けた選手の結果を記載。さらに、2022年第1回から第3回日本代表候補選考合宿においてスポーツクラスを観察・評価した選手は想定と記載。
(参照: FIPFA Classification Masterlist)

※日本代表選手8名を決定したが、コロナ禍における不測の事態やパフォーマンス等によっては日本代表選手の交代の可能性もある。その場合は、2022年9月実施の第3回日本代表候補選考合宿の招集選手の中から選考する。

※キャプテン・副キャプテン、背番号については、今後決定予定

■日本代表選手選考基準

以下の選考基準で日本代表選手8名を選考した。

- ①日本代表選手にふさわしい意欲や態度
- ②ビルドアップや攻守における局面を打開するパス、どのような状況でも決めきるシュートスキル
- ③不利な状況でも、自分の得意なアクションやリアクションを活かしたアイデアや緻密なプレースキル
- ④状況を打開するコミュニケーションスキル
- ⑤戦術理解力及びその適応スキル

■スポーツクラスについて

今年実施した第1回から第3回日本代表候補選考合宿に招集した各選手の想定スポーツクラスについては、Classification Model Rules for FIPFAに則り、国際大会において経験のあるクラス分け担当者が観察・評価を行った。そして、その想定スポーツクラスを踏まえ、PF1・PF2をそれぞれ4名ずつの想定で、上記の日本代表選手8名を選考した。ただし、スポーツクラスは、W杯本大会中に実施されるクラス分けテストや試合でのパフォーマンス等において確定される。どの選手も日本代表チームが目指す目標を達成する上で欠かせない選手と考え選考したが、スポーツクラス非適格となる可能性もある。今後の日本のパワーチェアサッカーの発展やその未来のために、日本代表チームが一丸となってサポートをしていく覚悟である。

■合宿の試合形式の協力選手について

今後の日本代表合宿は、試合形式のトレーニングを実施予定である。日本代表チームの対戦相手として、参加は希望制とし、協力選手は8名程度と考えている。ただし、2022年9月実施の第3回日本代表候補選考合宿の招集選手から希望があれば、優先的に受け付ける予定である。その参加希望調査は、10月中に行い、11月上旬には決定予定である。

■第1回日本代表合宿開催日程

- 期 日： 2022年12月10日(土)～11日(日)
場 所： 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター
〒554-0041 大阪府大阪市此花区北港白津2丁目1-46
備 考： 集合時間や詳細等は、スケジュールや実施要綱を参照のこと

